

神崎での1日（神崎高校生の主張）

12月15日（火）の3・4時間目に、「神高生の主張」という行事がありました。各クラスの代表6名が進路実現に向けた思い、将来の自分の姿、今後の学校生活の目標など、それぞれの思いや考え、決意などを演説しました。



1年生、2年生、3年生それぞれに、進路目標を決めたきっかけや、目標とする進路実現に向けて学校生活で取り組むこと、意識してきたことなどを述べました。特に3年生は神崎高校で経験したことをふまえ、卒業後の新たな生活のスタートに向けての決意や、進路実現に向けての努力の経緯などを力強く述べてくれました。

今年は感染症の観点から、体育館ではなく放送を通じて各教室で発表を聞くことになりましたが、聞いている生徒たちそれぞれに発表者の思いや考えを真剣に聞いていました。自分たちの生活を振り返るいい機会になったと思います。

